

2019年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名: 初期環境調査
 調査媒体: 水質(ng/L)
 地方公共団体: 長野県
 調査地点: 信濃川立ヶ花橋(中野市)

調査対象物質	測定値	報告時 検出下限値	検出下限値
[2-1] メチル=(E)-2-[2-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル]-3-メトキシアクリラート (別名:(E)-アゾキシストロビン)	※0.92	0.55	1.1
[2-2] メチル=(Z)-2-[2-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル]-3-メトキシアクリラート (別名:(Z)-アゾキシストロビン)	nd	0.32	0.39
[8] (4-[[4-(ジメチルアミノ)フェニル]フェニル]メチリデン}シクロヘキサ-2,5-ジエン-1-イリデン)(ジメチル)アンモニウム=クロリド (別名: マラカイトグリーン塩酸塩)	nd	0.028	0.028
[13] チアムリン	0.024	0.0094	0.013
[16] パルプロ酸	nd	3.1	3.1
[18] ピリメタニル	※0.68	0.21	2.1
[19] 3-ベンジリデンカンファー	nd	7.4	23

(注1) 「nd」は不検出を意味する。

(注2) ※: 参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)